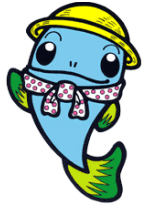


伏黒出張所タイムズ



Vol.33
H27.12.1発行

阿武隈川・荒川などの河川を管理しています！

～阿武隈川にぎわいプロジェクト～ シンポジウムを開催しました

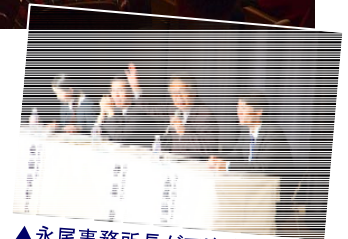
阿武隈川にぎわいプロジェクトでは、11月14日に福島駅前の「こむこむ」で『阿武隈川の再生を考えるシンポジウム～水辺を元気に～』を開催しました。NPO狩野川倶楽部（静岡県）の長谷川英一氏による講演の他、阿武隈川沿いの住民を対象にしたアンケート結果をもとに再生に向けたパネルディスカッションが行われました。また、同プロジェクトのロゴマークの披露及び表彰、イメージムービーも上映され、阿武隈川にぎわいプロジェクトを広く知っていただき、より身近に感じていただく機会となりました。



▲NPO狩野川倶楽部における水辺活用の取組みについて講演する代表理事の長谷川氏。



▲ロゴマーク募集に全国から32点の応募があり、小池友基さんの作品が決定し表彰を受けました。



▲永尾事務所長がアドバイザーを務め、パネルディスカッションが行われました。

ロビーには阿武隈川プロジェクトに関するパネルと阿武隈川の舟運図が展示されました。



阿武隈川にぎわいプロジェクト

「阿武隈川にぎわいプロジェクト」は、震災前のような人々が賑わう阿武隈川を取り戻し、地域や人々と阿武隈川の繋がりをさらに進化させて行くことを目指しています。阿武隈川沿川22自治体で構成される阿武隈川サミット実行委員会をはじめ、国土交通省、本取組みに賛同する方々で構成されています。

水質事故対策及び 水質異常時対応の講習会

冬場は暖房器具を使用する頻度が増え、河川に灯油などの油類が流出する事故が増加します。こうした油流出事故の被害の拡大防止に資することを目的に、10月20日に「水質事故対策及び水質異常時対応」の講習会を実施しました。「オイルフェンス設置訓練」、「側溝（小河川）の油流出防止対策実技訓練」、「パケットテスト訓練」、「魚類へい死時水質測定講習」、「有機溶剤嗅覚体験訓練」など、実践的な講習が行われました。



▲オイルフェンス設置訓練の説明を行う伏黒出張所の栗田所長。



▲水質事故を想定して、東根川にオイルフェンスと吸着マットを設置しました。

徒歩による 堤防点検を行いました

11月2日から13日にかけて、職員による出水期後の堤防点検を行いました。今回の点検は、6月から10月の出水期中に生じた堤防や河川管理施設などの変状の有無について確認するために実施されました。

また、今年9月の関東・東北豪雨を受け「避難を促す緊急行動」の一環として、河川協力団体と合同での点検も行われました。



▲あいにくの雨でしたが、河川協力団体の「荒川づくり協議会」と合同点検を行いました。

▶「NPO法人御倉町かわいまちづくり協議会」との合同点検。阿武隈川の隈畔を重点的に点検しました。



船上巡視を行いました

10月9日の船上巡視では、阿武隈川の福島市渡利地内から乗船し伊達市梁川町八幡地内まで点検を行いました。通常はパトロール車で巡視を行っていますが、船を利用することにより堤防上からは見えにくい護岸や河道の変状等を確認することができます。

9月の関東・東北豪雨で大きな出水がありました。今回の巡視では異常等の発見はありませんでした。



▼雨の影響もなく穏やかな流れで、くまなく護岸や河道の巡視を行うことができました。



▲大仏橋右岸上流から乗船し、ゴムボート2艇、カヌー1艇で巡視を行いました。

▶伏黒右岸地区堤防強化工事の施工現場。

事故防止対策委員会 安全パトロールを実施

労働災害を未然に防ぐため、発注者と工事請負業者が合同で施工中の現場を点検する安全パトロールを10月22日に実施しました。伏黒出張所管内では「阿武隈川上流伏黒右岸地区堤防強化工事」の施工現場で安全管理体制や作業における安全対策等を点検しました。その後、検討会で問題点や是正箇所について活発な意見交換が行われ、参加者の皆さんは安全対策に対する意識の向上が図られました。



▲施工現場で安全管理が行われているか確認をしました。

◀今回のパトロールは吾妻山系砂防出張所と合同で実施し、松川庁舎で検討会が行われました。

伊達町総合展示会

毎年秋に伊達市で開催される伊達町総合文化祭の総合展示会が10月24日・25日に行われました。伏黒出張所ではパネルを展示して、河川管理に関する紹介の他、相馬福島道路、東日本大震災の応急復旧の概要など、幅広く業務を紹介しました。来場者の皆さんは興味深くご覧になられていました。

40周年記念行事
伊達町総合文化祭
総合展示会
平成二十七年十月二十四日(土)
二十五日(日)

◀親子連れから年配の方まで、多くの方がパネルの前で足を止めていました。

学校行事等で河川敷地の 利用がありました



伏黒出張所管内の河川敷地は、各種スポーツ大会でも利用されています。10月から11月にかけては、高校生による校内駅伝大会やマラソン大会が行われました。

▲10月30日に行われた福島東高校の校内マラソン大会。女子は信夫ヶ丘陸上競技場をスタートして鎌田大橋下流を折り返す7kmのコースでした。

▶10月20日に行われた福島工業高校の校内駅伝競争大会。写真は伊達橋上流の中継所。



あらかわNEWS

荒川クリーンアップ大作戦

ふるさとの川・荒川づくり協議会主催で、今年2回目となる「荒川クリーンアップ大作戦」が10月17日に行われました。当日は地域住民の皆さん、地元企業、福島陸上自衛隊、福島河川国道事務所の職員などが参加して、ごみ拾い、除草、刈り払い等に励まれました。こうした愛護活動の取り組みもあり、荒川が5年連続で水質日本一の評価を受けることができます。



《お問い合わせ》

国土交通省 福島河川国道事務所

伏黒出張所

〒960-0502 伊達市箱崎字中32-1

TEL024(583)3233 FAX024(551)2337

http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/

★川や堤防の異常・変状などを発見されしたら、お手数ですがご連絡お願いします。

